銚子電気鉄道運行維持対策協議会設置要綱（案）

（設置）

第1条 銚子電気鉄道（以下「銚子電鉄」という。）の運行維持に対する支援のあり方等について幅広い見地から意見を求めるため、銚子電気鉄道運行維持対策協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（名称及び事務所の位置）

第2条 協議会の名称及び事務所の位置は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 名称 銚子電気鉄道運行維持対策協議会
- (2) 事務所の位置 銚子市若宮町1番地の1 銚子市役所内

（所掌）

第3条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議し、市長に対して意見及び助言を述べるものとする。

- (1) 銚子電鉄の運行維持に対する支援のあり方に関する事。
- (2) その他市等が特に必要と認める事項に関する事。

（組織）

第4条 協議会は、別表第1に掲げる委員をもって組織する。

（会長及び副会長）

第5条 協議会に、会長及び副会長各1人を置くこととし、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 会議の開催場所及び日時は、会議に付すべき事件とともに、会長があらかじめ委員に通知しなければならない。

（会議の運営）

第7条 会議の議長は、会長をもって充てる。

- 2 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

（顧問）

第8条 協議会に別表第2に掲げる顧問を置く。

（オブザーバー）

第9条 協議会に別表第3に掲げるオブザーバーを置く。

(専門部会)

第10条 協議会は、専門的な事項又は個別具体的な事項について調査検討する必要があると認めるときは、専門部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

2 部会は、会長が指名する委員をもって組織する。

(部会長及び副部会長)

第11条 部会に部会長及び副部会長各1人を置く。

2 部会長及び副部会長は、会長が指名する。

3 部会長は、部会の調査検討の結果について、協議会に報告するものとする。

(事務局)

第12条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、銚子市政策企画部秘書政策課に置く。

3 事務局に事務局長及び事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第13条 協議会の運営に要する経費は、国からの補助金、市の負担金、繰越金及びその他の収入をもって充てる。

(財務に関する事項)

第14条 協議会の予算の編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(監査)

第15条 協議会に監査委員2人を置く。

2 監査委員は、会長が指名する。

3 前項の規定により指名を受けた監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(協議会解散の場合の措置)

第16条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第17条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営上必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年4月 日から施行する。